

2025年9月25日

各位

株式会社 北九州銀行

株式会社丸光商事の「SDGs経営立ち上げ支援サービス」利用による 『SDGs宣言』策定について

北九州銀行（頭取 嘉藤 晃玉）は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGs経営立ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまのSDGsに関する取り組み状況の診断と今後の課題抽出を行うことで、『SDGs宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じて、『SDGs宣言』を策定されたお客さまについて、下記のとおりお知らせします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 企業概要

企業名	株式会社丸光商事
所在地	熊本県玉名市大浜町2173-1
代表者	山田 勝利
業 種	海砂製造・卸売業
URL	https://marukogroup.jp

※株式会社丸光商事の『SDGs宣言』については、別紙をご参照ください。

2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・ 経済活性化への 取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への 取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 役職員全員の 働きがいへの 取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 強固な 経営基盤づくり への取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社YMF Gグロースパートナーズ 担当：廣川 TEL：083-250-6411
株式会社北九州銀行 事業性評価部 担当：新田 TEL：093-513-5393



株式会社丸光商事 SDGs宣言

当社は、「人と社会と自然をつなぐ。」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2025年8月1日
株式会社丸光商事
代表取締役 山田 勝利

重点項目(ターゲット2030)

高品質な海砂製造

創業から培ってきた確かな技術力で、海砂販売に関する多様なニーズにお応えしてまいります。多数の土場保有による充実した在庫力と、各地の採取権保有業者との協同により安定供給を実現してまいります。

【主な取り組み】

高品質な海砂製造・販売、熊本県・福岡県内5カ所の「土場」確保、連体的協同作業の実施、現場の安全対策、車両事故に関する手順書作成



働きやすい職場づくり

多様な人材が、心健やかに生き生きと働ける職場づくりを行ってまいります。社員一人ひとりのキャリアアップを支援し、誰もが能力を最大限に発揮できる企業を目指してまいります。

【主な取り組み】

ハラスメント相談窓口の設置、女性専用休憩室の整備、資格取得支援、外部の講習会への参加、長時間労働の是正、有給休暇の取得推進



環境への配慮

CO2排出量を削減し省エネを推進することで、自然環境の負荷低減に努めてまいります。これからも環境への意識を高く持ち、環境に配慮した事業活動を継続してまいります。

【主な取り組み】

太陽光発電設備の導入、エコカーの導入(営業車・大型車)、砂利採取時の適切な排水処理



地域社会との共栄共存

長年地域に根差した企業として、地域の皆さまと共に安全で快適な暮らしを創造してまいります。あらゆるステークホルダーと連携しながら、地域社会の発展に貢献してまいります。

【主な取り組み】

地域人材の雇用促進、商工会への参加、ボランティア休暇の導入、地域イベントへの参加・協賛、災害時の体制整備



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。